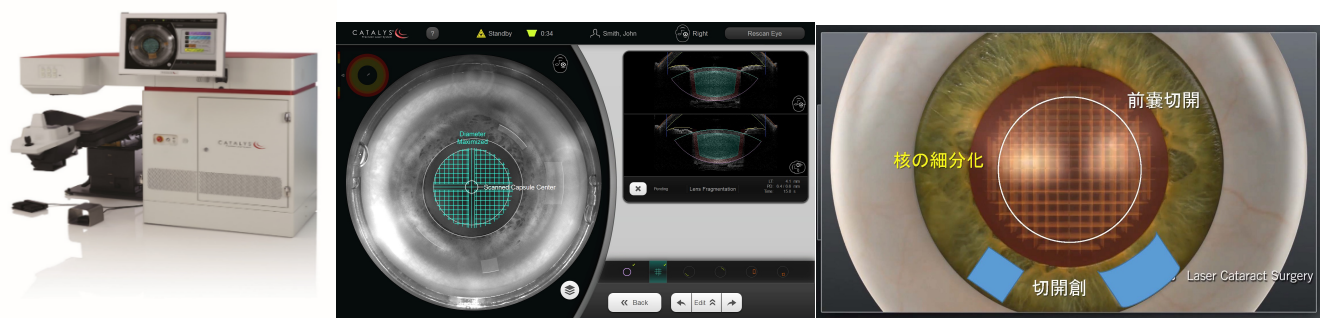


# フェムトセカンドレーザーを用いた白内障手術

## 臨床研究参加希望患者様募集中

当院眼科では本年6月より「フェムトセカンドレーザー白内障手術装置 カタリスレーザーシステム (AMO 社製)」を用いた白内障手術 (FLACS) を行っております。8月末までに100件以上の手術を経験しましたが、本装置を用いることによって、従来の手術よりも精度が極めて高く、安全な白内障治療を行うことが可能であることを確認しました。

そこで、本術式の有用性を確立させるため、臨床研究を開始いたしました。2016年末までに先生からご紹介され、ご本人がFLACSを用いて単焦点眼内レンズの挿入をご希望され、臨床研究の参加に同意していただいた場合には、通常の保険での白内障手術と同額の費用負担で本手術を提供させていただきます。ぜひこの機会に、患者様にお勧めしていただければ幸いです。



フェムトセカンドレーザー白内障手術装置は、従来は術者の手で行われていた切開創の作成、水晶体の殻に穴を開ける工程を、レーザーを用いて事前に設定した大きさで正確な位置に行うことができます。これらによって正しい位置に眼内レンズを固定することができ、眼内レンズの機能を最大限に発揮することが可能となります。

また、レーザーによって水晶体内の硬い組織 (核) を細かく分割することによって、超音波白内障手術装置の使用を最小限に減らすことができ、眼への負担を減らすことが可能です。さらに、角膜の乱視を減らすための切開も行うことができます。これらをコンピューター制御下で安全かつ精密に、計画通りに手術を行うことができます。

本術式に関する情報が、東京慈恵会医大 眼科学講座 のホームページに掲載されております。是非、参考にさせていただければ幸いです。

東京慈恵会医大 眼科学講座 のホームページ

<http://www.jikei-eye.com/index.html>

フェムトセカンドレーザー併用白内障手術の説明

[http://www.jikei-eye.com/for\\_patient/docs/flacs.pdf](http://www.jikei-eye.com/for_patient/docs/flacs.pdf)

## 臨床研究での「フェムトセカンドレーザー併用白内障手術」の手術費用

単焦点眼内レンズ 通常の保険診療の料金（3割負担：片眼 約 60,000 円）

2016年12月末日までに先生からご紹介され、本術式が適している眼であると判断され、患者様が臨床研究の参加に同意された場合

### ご紹介要領

フェムトセカンドレーザー併用白内障手術をご希望の場合には、常岡教授、柴講師、小川講師宛てに紹介状を作成し、下記週間予定表を参考にして午前中の一般外来、または午後の専門外来にFax予約して頂きたい、お願い申し上げます。また、患者様がFax予約なしで受診される場合には、上記医師が受診当日に休診でないことを眼科外来に電話でご確認していただいた上、受診するよう勧めていただければ幸いです。

小瞳孔や強度の角膜混濁など、適応とならない症例もありますので、当科で診察の上、レーザー併用手術が適応であるか判断させていただきます。

	月	火	水	木	金
午前 (一般外来)	常岡 教授 小川 講師			常岡 教授	柴 講師
午後 (白内障外来)	柴 講師	小川 講師	柴 講師		小川 講師

現在白内障手術の待機期間は 1ヶ月～1ヶ月半 になっております。早期に白内障手術をご希望の患者様にも十分対応可能です。

術後の診察に関しましては、紹介医および患者様のご希望に沿って行わせていただきますので、ご相談していただければ幸いです。

東京慈恵会医科大学 附属病院 眼科

03-3433-1111 内線 3585～6